

1 本年度の重点教育目標

<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽しく、根気よく、意欲的に学習する力を育てる。</li> <li>・思ったことや考えたことを素直に表現できる力を育てる。</li> <li>・最後まであきらめずに、仲間とともに高めようとする力を育てる。</li> <li>・自己肯定感を高め、よりよく生きる力を育てる。</li> </ul>
---

2 本年度の取組の重点

<ul style="list-style-type: none"> <li>① 組織力・総合力を発揮するチームとしての協働体制づくり</li> <li>② 教職員の働き方改革と業務改善による職場環境の向上</li> <li>③ 安全・安心を守り、信頼を築く危機管理</li> <li>④ 学習指導要領に基づく特色ある教育課程の編成・実施・評価・改善</li> <li>⑤ 家庭や地域及び学校間との交流・連携の強化</li> </ul>
--

3 自己評価結果に対する学校関係者評価

分野	評価項目	自己評価結果		学校関係者評価		
		達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ	改善の方策の評価	主な意見（改善策など）
①組織力・総合力を発揮するチームとしての協働体制づくり	組織的に課題解決を図る会議・委員会等の充実と実効性のある取組ができたか。	a		A	A	
	教職員の持ち味が生かされ、経営参画意欲を高める校務運営組織の確立ができたか。	a		A	A	
②教職員の働き方改革と業務改善による職場環境の向上	北海道アクション・プラン等の趣旨を生かし、効率化をめざした業務改善ができたか。	a		A	A	
	メンタルヘルスに心がけた、よりよい職場環境の維持・向上ができたか。	a		A	A	
③安全・安心を守り、信頼を築く危機管理	災害や事件・事故から子どもを守るための万全な計画や体制の整備ができたか。	a		A	A	
	日常的な安全指導と安全管理の徹底及び、防災教育等による危機回避能力を育成することができたか。	a		A	A	
④学習指導要領に基づく特色ある教育課程の編成・実施・評価・改善	基盤的な学力の定着や、主体的・対話的で深い学びによる「確かな学び」の実現ができたか。	b	「確かな学び」の実現に向けて、今後も指導力を高めていけるように、統合校に引き継いでいく。	A	A	
	個別最適化を基盤とした、日常実践につながる校内研修を推進することができたか。	b	個の理解度に応じた指導の在り方を更に改善できるように、統合校に引き継いでいく。	A	A	
⑤家庭や地域及び学校間との交流・連携の強化	学校運営協議会の協力による教育活動の充実ができたか。（コミュニティ・スクールの活用）	b	コロナ禍で活動が制限されたが、行事や閉校念式典等に協力いただくことができた。	A	B	・コロナ禍で、最後となる運動会に地域の方々が参加できず、残念でした。 ・コロナ禍ではありましたが、もう少し会議、報告等をした方がよかったと思います。委員の方々も学校の運営状況を把握できなかったと思います。
	保護者や地域の教育力及び、教育素材の積極的な活用ができたか。	b	地域人材・素材の有効活用について検討し、統合校に引き継いでいく。	A	A	

■ 自己評価達成状況

a	ほぼ達成できた（8割以上）
b	概ね達成できた（6割以上）
c	十分ではない（4割以上）
d	達成できなかった（4割未満）

■ 自己評価の適切さ及び改善の方策の適切さにかかる評価

A	自己評価及び改善策は適切であり、取組を進めるべきである。
B	自己評価及び改善策は適切であるが、若干の修正は必要である。
C	自己評価及び改善策の方向性はよいが、若干の修正が必要である。
D	自己評価及び改善策を再度検討する必要がある。